福岡県気候変動適応センターの令和4年度の取組内容(概要)について

1 情報収集業務

1-1 環境省委託業務「令和4年度国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務」

- ・ 県民を対象としたワークショップの開催 (別紙①)
- ・ 暑熱環境観測の実施(小学校及び県内6地点) (別紙②~④)
- ・ 専門家ピアリング(気候変動、暑熱など6分野) (別紙⑤)
- ・ 熱中症予防パンフレットの作成
 - ※ 本業務実施内容の詳細は4月に気候変動適応プラットフォーム(A-PLAT; https://adaptation-platform.nies.go.jp/) へ掲載される予定です。

1-2 国立環境研究所との共同研究(適応型)

「気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究」

- ・ 農畜産業における暑熱環境観測(ビニルハウス、圃場、畜舎等) (別紙⑥)
- ・ 熱中症による救急搬送者情報の収集
- ・ 全体会合における取組内容の報告及び情報収集

1-3 協議会等

- · 福岡県気候変動適応推進協議会の開催(8月、3月)
- 環境省九州地方環境事務所が主催する気候変動適応九州・沖縄広域協議会及び分科会(災害対策、暑熱対策、生態系)への参加
- ・ 国の気候変動適応センターが開催する地域気候変動適応センター定例会議 (2か月に1回)への参加

2 普及啓発業務

2-1 講演・研修

・ 筑紫野市議会建設環境常任委員会研修会での講演(9月26日) 「福岡県における気候変動適応の取組」

2-2 ホームページによる情報提供

・ 将来予測 GIS サイトの構築(別紙⑦)等